

横須賀市スポーツ表彰式が実施されました

2月8日(土)、ヨコスカ・ベイサイド・ポケットにて、令和6年度横須賀市スポーツ表彰式が実施され、体育功労者9名2団体、スポーツ栄光章71名7団体)、スポーツ大賞1名の皆様が表彰を受けました。(受賞者一覧は3ページ)

スポーツ協会から代表して齋藤会長が登壇し、祝辞を述べていただきました。

また、市体育功労者を受賞した横須賀市弓道協会の高見澤守様とスポーツ栄光章を受章した横須賀ラグビー協会の高橋あいり様が受賞者を代表して謝辞を述べました。

受賞された皆様、おめでとうございます。今後のご活躍にも期待しております。



スポーツよこすか

横須賀市スポーツ協会広報紙 第二の号

創立 昭和 10. 11. 3
創刊 昭和 58. 8. 1

発行所
横須賀市小川町11番地
横須賀市文化スポーツ観光部
スポーツ振興課内
横須賀市スポーツ協会
編集責任者 会長 齋藤幸次
印刷所 (株)セイキ印刷

春の訪れを感じながら

横須賀市スポーツ協会会長 齋藤幸次



今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので3月となりました。令和6年度は本協会の事業において多くのお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

新たな年に向かって

横須賀市スポーツ協会理事長 柏木雅一



改めて、明けましておめでとう
ございます。2024年の行事は
無事終了することができました。
これもスポーツ協会に所属する皆
様のおかげと役員一同大変感謝し
ております。

今年度を振り返りますと、まず
パリで行われたオリンピック・パ
ラリンピックが思い出されます。
日本は海外で行われた大会として
は、過去最高のメダルを獲得する
ことになりました。これも、各協
会・団体の努力が実った結果であ
り、改めてスポーツの力を感した
ところです。

大会のなかで柔道混合団体戦が
特に印象的でした。日本は決勝に
進み、同点による抽選で最重量級
同士の試合となり、残念ながらフ
ランスに敗れてしまいました。金
メダルには届かなかったものの、
チームが一つになって戦っている
姿に感動を覚えました。ぜひ、次
回のオリンピックでは優勝してほ
しいと願っています。

さて、スポーツ協会は、シテイ
サポートよこすかのご支援を受
け、昨年から講師を招いて学習会
を実施しています。今年度は元横
浜高校野球部監督の娘様である
「渡邊元美様」をお招きしました。
「成長期のアスリートの食事と
栄養の基本」というテーマのもと、
長年野球部の寮母として培った実
践的な内容で、アスリートや運動
をしている子どもが普段からのど
うな食生活をすれば良いかとい
うヒントをたくさんいただきました。

講師を務めていただいた渡邊様
に、この場を借りて改めてお礼申
し上げます。

来年度はスポーツ協会にとって
90周年の節目の年となります。式
典は2026年1月に新年会と兼
ねて行います。各協会・連盟の皆
様には多方面にわたりご協力をい
ただくことあるかと思えます
が、よろしくお願いいたします。
また、2025年は役員改選期
の年になります。新しい理事・役
員を評議員会で決定し、それぞれ
の職務に当たって参ります。
どうぞ、これまで以上に、スポー
ツ協会にご協力・ご支援を賜りま
すよう、よろしくお願いいたしま
す。

横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー 第9期生募集

アカデミー

横須賀市スポーツ協会の選手育成事業「横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー」が9期目の開講を迎えます。

対象は原則として4月に小学校6年生、中学校1年生を迎える児童および生徒。市内に練習拠点があり市中学校体育連盟種目でない次の4競技を主としてアスリートの育成・強化を図っていきます。4月下旬を開講とし、3月〜4月中旬の期間で種目体験会を行いますので、トップを目指したい方はぜひご応募ください！！

参加費…無料

活動期間…令和8年3月31日まで

世界をめざせ!

【横須賀市スポーツ協会 特定競技強化事業】
第9期生募集

横須賀市スポーツ協会が「横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー」を開講します。
対象は原則として**小学校6年生、中学校1年生**。次の4競技でトップを目指したい方はぜひご応募ください！！
横須賀市スポーツ協会の指導者が皆さんを全力でサポートします。

参加対象 原則として横須賀市内に在住・在学する**小学校6年生、中学校1年生**の児童・生徒
※学年は2025年(令和7年)4月時点

参加費	無料
期間	2025年(令和7年)4月～2026年(令和8年)3月まで

競技と主な練習日程

各競技の育成プログラムによりトレーニングを行います。

<p>レスリング 連絡先: TEL 090-1852-7330 (奥屋敷) 練習日: 毎週火・木曜日 18:00～20:00 会場: 横須賀アリーナ(第1体育室)</p>	<p>新体操 連絡先: TEL 090-2544-0888 (阿部) 練習日: 毎週金曜日 18:00～19:00 会場: 横須賀アリーナ(メイン競技場)</p>
<p>ライフル射撃 連絡先: TEL 046-833-6990 (エアライフル場) 練習日: 毎週火・木曜日 17:00～20:00 会場: くりはま花の国エアライフル場</p>	<p>セーリング 連絡先: TEL 090-1812-9059 (野口) 練習日: 毎月第2・4日曜日 9:00～12:00 (希望者は午後(15時までの練習)に参加可能) 会場: 和田長浜海岸</p>

※ 諸事情により練習会場が変更となる場合がありますのであらかじめご承知ください。

レスリング

新体操

セーリング

スポーツ学習プログラム
他競技の選手や指導者、保護者を交えた講習会等、アスリートに必要な知識を習得する機会を提供します。

詳細は協会 HP にも掲載しております

令和6年度横須賀市スポーツ表彰式 受章者一覧 (敬称略)

横須賀市体育功労者 (9名2団体)

所属団体	氏名(名称)
横須賀剣道連盟	内田 重孝
横須賀ソフトテニス協会	大津 信広
横須賀市陸上競技協会	鹿谷 誠
横須賀サッカー協会	杉山 哲也
横須賀水泳協会	高橋 和枝
横須賀市弓道協会	高見澤 守
横須賀市スポーツ少年団	鶴窪 隆
横須賀野球協会	橋本 昌之
横須賀ヨット協会	平田 衛
横須賀インディアカ協会	横須賀インディアカ協会
横須賀剣道連盟	久里浜剣士会

横須賀市スポーツ栄光章 個人 (71名)

種目	氏名
アーチェリー	浦田 唯
アーチェリー	栄野比 清美
アーチェリー	木村 佳央
アーチェリー	小山 權琉
アーチェリー	須川 結侑子
アーチェリー	林 優奈
カヌー	遠藤 涼平
空手	池田 孝徳
空手	角田 ひより
空手	高柳 樹矢
空手	田中 綾音
空手	田中 雄大
空手	西村 香漣
空手	畑 悠人
空手	松岡 樹
空道	谷井 翔太
空道	早瀬 敢汰
剣道	青木 陽
剣道	榎本 琴音
柔道	武井 陽音
柔道	丸井 一樹
柔道	吉田 翔太
水泳	河内 僚海
水泳	君島 飛輝
水泳	古賀 華泳
水泳	直井 駿弥
水泳	二本木 望来
水泳(監督)	細井 成
水泳	柳川 大樹
水泳	山口 久馬
セーリング	孫 榴楊
ソフトテニス	泉田 一也
ソフトテニス	近藤 翔
ソフトボール	小野 愛果
太極拳	遠藤 珠海
卓球	井上 雄輔
チアリーディング	横山 紗子
テニス	宇賀神 浩祐
テニス	佐藤 仁則
テニス	望月 節子

バウンドテニス	湊 聖司
バドミントン	折笠 煌太
バレーボール	マクアリスター アイリーン心寧
BMX	石川 智士
ビーチサッカー	平間 直道
フライングディスク(監督)	加藤 明成
フライングディスク	狩野 弘子
フライングディスク	狩野 文男
ボウリング	川田 光一
ボウリング	菅野 沙織
ボウリング	木村 光希
ムエタイ	藤原 乃愛
ムエタイ	吉成 士門
ラグビー	齋藤 紗葉
ラグビー	高田 明里
ラグビー	高橋 あいり
ラグビー	高橋 みひろ
ラグビー	新原 響
陸上	大熊 紗弥
陸上	塩嶋 雅亮
陸上	嶋尾 拓斗
陸上	武市 七美
陸上	山下 祐樹
レスリング	阿部 凌大
レスリング	大矢 華乃
レスリング	木下 凜
レスリング	佐々木 未桜
レスリング	竹内 菜々子
レスリング	竹内 美保子
レスリング	近野 隆弥
レスリング	新倉 すみれ

横須賀市スポーツ栄光章 チーム (7団体)

種目	団体名
剣道	神奈川県A
銃剣道	神奈川県代表
柔道	横浜修悠館高等学校横須賀
ソフトテニス	神奈川県
バレーボール	横浜修悠館高等学校横須賀
野球	横須賀シニアクラブ
陸上	横須賀陸上リトルスクール

横須賀市スポーツ大賞 (1名)

種目	氏名
ムエタイ	吉成 名高

種目団体だより

横須賀なぎなた協会

全国大会等で活躍した選手
の報告をさせて頂いた
きます。

津久井小学校 6 年
土屋 琥珀

なぎなたを始めて 4 年
目で、全国と県のふたつ
の大会に初出場しました。
全日本少年少女武道（な
ぎなた）錬成大会は日本
武道館だったので、まさ
かそこで準優勝できると
は思わず、電光掲示板に
ペアの子と私の名前が出
た時には信じられずに夢
かと疑いました。

その後の県大会の演技
競技でも同じペアで優勝
する事ができました。メ
ダルはずっしりと重く、
先生方やたくさんの人に
褒められて喜びがこみ上
げてきました。これから
も更に上を目指して稽古
に励みたいと思います。

鎌倉女子大学
初等部 6 年

村田 桃子

昨年度、全国大会で初
戦敗退し、悔しい思いを
しました。

その思いを先生に伝え、
今年度は県の強化練習に



も参加し、一度も休まず
練習を続けました。今年
度、初めて演技競技でペ
アを組んだ仲間の存在も、
私の大きな支えとなりま
した。ペアの子と励まし
合いながら練習を重ねた
結果、全日本少年少女武
道（なぎなた）錬成大会
（5・6 年生の部）では演
技競技二位、試合競技で
二回戦勝利、さらに県大
会では演技・試合ともに
優勝することができまし
た。この成果は、厳しく
も温かいご指導をいただ
いた先生方や横須賀なぎ
なた協会の皆様の支えの
おかげです。これからも
仲間と共に切磋琢磨しな
がら、全国大会で活躍で
きる選手を目指して努力
を重ねていきます。感謝
の気持ちを胸に、さらに
頑張ります。

横須賀なぎなた協会

会長 泉水 孝子

理事長(事務局) 鈴木 節子



〒238-0316 横須賀市長井6-28-3

横須賀地区柔道協会

会長 林 田 和 孝

事務局：西 川 直 好

TEL 080-3525-5896

FAX 046-822-3754

横須賀地区柔道協会

部活動と競技団体のタイ
アップ事業について

柔道協会では、以前か
ら、中学生を対象とした
遠征や合宿を協会主催で
実施してきました。近年
の地域移行の動きに伴い、
この取り組みはさらに加
速しています。

具体的な活動としては、
埼玉県秩父市での宿泊を
伴う遠征、山梨県への日
帰り遠征、さらに月に一
回程度、中体連と協会が
タイアップした強化・普
及を目的とする練習会を
開催しています。

これらの活動を円滑に
進めるために、以下のよ
うな工夫を行いました。

参加承諾書の書式を作成
「公式」の開設（練
習予定の周知および参加
者の集約）」

「年間を通じたスポーツ
保険加入を選手個人名で
行う」

「協会として認められた

指導者の確認

これにより、部活動顧
問の負担を軽減し、責任
や保証の明確化を図りま
した。

本年度は、これらの中
体連と協会のタイアップ
事業を約 10 回実施し、延
べ 800 名の参加者を迎えま
した。学校の部活動とし
て顧問の引率で参加する
ケースや、個人での参加
など、多くの選手に柔道
の強化・交流の機会を提
供することができました。
また、従来は一部のチー
ムが単独で行っていた宿
泊遠征や県外遠征につい
ても、より多くの選手が
参加できるよう門戸を広
げました。所属先の違い
による活動制限をなくし、
すべての柔道に関わる選
手が強化・交流を深めら
れる環境を整えることが
できたと考えています。
今後も、柔道の普及と育
成を通じて、社会に貢献
することを目指して活動
を続けていきます。

横須賀銃剣道協会

銃剣道競技について
横須賀銃剣道協会会長
井口一彦

銃剣道とは、日本古来の槍術と明治維新後フランスより導入された銃剣術をもとに創作され現代武道として着実に進んで参りました。日本武道協議会の発足当初から現代武道九団体の一つとして位置づけられ昭和55年から国民体育大会の正式種目として参加しております。銃剣道は木銃により突き合いますが、頑丈な防具により安全性は高く、練習や試合に参加する女性や子供も増えております。私が銃剣道を始めたのは昭和51年國士館大学に入学銃剣道部に所属してからです。また本市では、平成30年8月4日より9日まで、日本で初めての試み第1回国際銃剣道・短剣道セミナーを日本国外に在住する外国人武道修行者（イギリス、フランス、ベルギー、マレーシア、台湾、など）12カ国22名の参加により開催

され、私は広報に携わりました。セミナーの様子は新聞、ケーブルテレビでも報道されました。団体での記録について、一昨年特別国民体育大会（鹿児島県）団体優勝、昨年第78回国民スポーツ大会（高知県）団体四位です。私は、銃剣道錬士五段、短剣道四段の経験を活かし関係各位、剣友の皆様と共に引き続き普及に努めてまいります。



横須賀少林寺拳法協会

横須賀市には、横須賀三崎道院、横須賀衣笠道院、横須賀馬堀道院、横須賀岩戸道院、武山スポーツ少年団支部、久里浜スポーツ少年団支部、防衛大学校少林寺拳法部、高等工科大学少林寺拳法部、横須賀海上自衛隊少林寺拳法支部と9支部があります。すべての支部が、日々修練をしています。

2024年の12月15日(日)に神奈川県歯科大学の体育館で横須賀三浦ブロック市民大会を盛大に開催いたしました。その時に横須賀と関係のある、金沢文庫道院、湘南六浦道院、鎌倉道院、文庫スポーツ少年団支部、京急幼稚園支部、日本女子体育大学少林寺拳法部、中央大学少林寺拳法部が参加をして、130名の拳士が、演武を披露しました。

今年、11月に神奈川県伊勢佐木町にある横浜武道館で少林寺拳法全国大会が開催されます。大会が開催されます。大会なので、横須賀から、一人でも多くの拳士が全



横須賀水泳協会

全国大会に出場できるように各支部が修練に励んでいます。少林寺拳法は、生徒募集しています。老若男女問わず学べるのが少林寺拳法です。見学自由なので、是非お越しください。

「第1回横須賀パラ水泳記録会」

今年度初めての事業として、例年12月に行われている中学生の記録会を「横須賀市中学校水泳部冬季記録会兼横須賀パラ水



泳記録会」として中体連と共催で実施し、中学生とパラ選手(高校生以上も含む)が同一レースの中でタイムを競いました。

当日の開会式では、パラ水泳担当者から、資料を用いて「パラ水泳とは?」「障害者種別、競技方法」の説明や出場パラ選手一人一人の障害種別や実績等の紹介を行いました。「写真」。また、競技の中では、視覚障害の選手がタッピング(合図の棒)を頼りにターンを練り返す様子「写真」や聴覚障害の選手の光の合図でのスタートなど、通常の競技会では目にするこ

中には、全国障害者スポーツ大会の優勝者や国際大会の強化指定選手になっている選手もおり、レベルの高い泳ぎや、視覚障害選手の出場した2000m自由形のレースでは、プールサイドの中学生が自発的に声を揃えて声援を送る姿などもあり、多くの参加者にとつて感動を覚える記録会となりました。

今回は第1回目ということで、わからないこと、不安なことなども多々ありましたが、実際に行ってみて参加した全員が一番感じたことは、「特別の大会ではない、一緒に普通にやればいい」ということだったように思います。今後さらに中体連や教育委員会、市行政、関連諸団体等との連携もはかりながら、より充実した大会へと発展させていきたいと思っております。

